

県民だより

11

2002
月号

編集・発行 栃木県広報課
平成14年11月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 [10月1日現在]
2,010,507人(前月比 +87人、前年同月比+1,443人)
◎男998,248人 ◎女1,012,259人 ◎世帯数686,855世帯



県産のスギを使ったリビングは家族団らんの場。「ひとつひとつ木目が違って見えて飽きません」と齋藤さん(高根沢町)悠路くん(小3)と嵩運くん(6才)は、「木の家は心と体と目にやさしい」と教えてくれました

ふるさと森の木でマイホームづくりを
県では、地域の木材を家づくりに活用していただくことと「とちぎの木の家づくり」を推進しています。森林組合や製材、建築設計・施工業者などが連携し、地元産の木材を地元で利用することで、低コストで良質な木造住宅を提供しようとするものです。

高根沢町の齋藤さんは塩原町にあるモデルハウス「たかはらの家」を見学。二年前、とちぎの木をふんだんに使って自宅を建て替えました。「家族全員、自然が大好き。木の家は一年中快適に過ごせるし、何より温かみがあります」と、久美子さんは話します。

とちぎ木材アドバイザーの佐治則昭さんは、「湿度調整に優れ、ひとに心地よさを与えるなど、木材は健康に良いということが科学的にも分かっています。木材は生きものですから、育った土地の気候風土のなかで使うことが、その良さを

とちぎの木を使つてひとに、環境にやさしい暮らし

栃木は豊かな森林が県土の55パーセントを占める木の県。なかでもスギやヒノキなどの人工林は、今、木材として活用している時期を迎えています。県では、とちぎの木を県民の皆さんにもっと活用していただけるよう、「とちぎ木の県推進運動」に取り組んでいます。



木の多目的ホールで遊ぶ子どもたち。歓声がやわらかく響きます

音と光もやわらかく木の園舎でのびのびと
一番引き出せる使い方だと思いません。森を歩いて自分で柱になる木を選んでみるなど、地元材ならではの家づくりを楽しんでもらいたいですね」と話しています。

最近では、目にやさしい、手ざわりがよい、心にうるおいを与えるなどの理由から木造の校舎や木製品が見直されています。宇都宮市にある能満寺幼稚園



木のぬくもり教室整備事業
県内の小・中学校に木製の学習机・椅子を導入し、心豊かな学習環境づくりを応援しています(写真は市貝町立小貝南小学校)

植え育て、伐りそして使う元気な森づくりのサイクル
森林は水を蓄え洪水や土砂くずれを防ぐなど、様々な機能を持っています。特に地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収し、その防止に役立っていることはよく知られています。

こうした機能を十分に発揮させるためには、森を健全な状態に保つこと、そして成長した木は、伐りだし利用することで、また新しい苗を植え、育て、伐るという循環を促す

園では、今春、新しく木造の園舎を建築。内装をはじめ机・椅子、ロッカーなどにも木製品を活用しています。

「子どもたちの健康のために化学物質をできるだけ避けたいと、木にこだわりました。木材は光や音も調整してくれるので、子どもたちの情緒の発達にもよい効果があると思います。動きも活発になりました」と、倉松和彦園長は話します。

県では、学校や福祉施設などの内装や外構工事に木材を使う場合に補助するなど、公共施設での木材の積極的な活用をすすめています。

ことが重要となっています。このため県では、木々の成長に合わせた森林の間伐をすすめているほか、「とちぎ木の県推進運動」として、より多くの県民の皆さんに木に親しみ木の良さを実感していただくためのイベントを開催したり、県産材を活用した住宅への特別融資制度を設けたりしています。

木を積極的に使うことは、いきいきとした森づくりや環境保全にもつながります。皆さんも、くらしに木をもっと取り入れてみませんか。

◇問合せ 県林業振興課
TEL 028-623-1327

森を守ることで環境を守りたい
木を伐りだした山には、必ず新しい苗を植えて、大切に育てています。林業の仕事は地域の環境を守ることにも役立つと思うとやりがいがあります。外国産の木材に負けないよう、低コスト化が課題だと思っています。

黒田周太郎さん
(林業従事者・田沼町)

◎もくもくまつり2002◎

木と遊んで、木の素晴らしさに触れてみませんか。ご家族やお友達と一緒に、ぜひお出かけください

日時 11月17日(日)
午前9時～午後4時

会場 ろまんちっく村(宇都宮市農林公園内)「さわやか広場」

内容 木の性質を学ぶ体験コーナー
熱気球で大空から緑を見つけよう
木のボウリングや木のサッカー
木工工作教室、風船プレゼントなど

◎とちぎの木でつくる健康住宅セミナー◎

木造住宅に関心のある方のためのセミナーです

日時 11月23日(土)午後1時～4時

会場 烏山町 素足の家 (八溝杉の家 住宅展示場)

内容 講演「知的住まい考」
家づくりを考える交流会

一緒に話そう 思春期の悩み

思春期相談センター「クローバーピアールーム」がオープン

性の悩みに仲間がサポート

平成十三年の栃木県の十代の人工妊娠中絶数は一、〇四七件。特にここ五年間での増加が目立ちます。また、性感染症も全国平均を上回るなど、子どもたちの性をめぐる問題が深刻化しています。こうした問題を解決するためには、一方的に知識を教えるだけでなく、思春期の若者が性に関する問題を自分で考え、責任を持って行動できるように支援することが求められています。



クローバーは「109」の4階。オープンスペースは仕切りもなく、みんなが気軽に訪れています

利用案内

- 4つの相談機能
 - ☆オープンスペース
ピアカウンセラーと気軽に話せるオープンな場所です
 - ☆個別面接コーナー
深刻な悩みや相談に、保健師や養護教諭など専門の相談員が対応します
 - ☆電話相談
☎028-632-0881
 - ☆インターネット相談
メールアドレス
peerroom1020@rapid.ocn.ne.jp
- 利用時間
毎週土曜日・日曜日
午後1時から6時
- 場所
109UTSUNOMIYA店 4階
- 利用に関する問合せ
県児童家庭課 ☎028-623-3064



利用案内

- 業務内容
 - ・再就職に関する相談
 - ・市場の動向や職業訓練などの情報提供
 - ・職業適性検査
 - ・メンタル面のケア ほか
 - ※職業紹介は実施していません
- 利用時間
月曜日から金曜日まで
午前9時～午後5時
※キャリアカウンセリングは
火曜日・木曜日
※電話予約の上お越しください
- 場所
宇都宮市本町12-11 栃木会館2階
- 予約・問合せ
☎028-650-4333

私たちが相談にのります!

高野優作さん
(宇都宮白樺高等学校3年)

大人には話せなくても、同年代の友達になら話せることってあると思う。クローバーにあれば「仲間」がいるってことを覚えていてほしいな。

九津見由加子さん
(自治医科大学看護学部1年)

私も中学・高校の頃、性の悩みがありました。親にも友達にも話せなかったけど、同年代の第三者になら相談できるのにと感じていました。クローバーはそんな相談ができる場所。小学生や大学生も、みんな来て楽しかったと思える場にしてほしいです。

県では、思春期の悩みや不安を仲間(ピア)に相談できる場「クローバーピアールーム」を十月二十日、宇都宮市内の「109」にオープンさせました。こうした県レベルの試みは、全国でも初めてです。

「クローバー」では、研修を受けた高校生と短大・大学生、あわせて百五十三名が思春期の皆さんの相談にあたります。性のこと、友達のこと、正しい避妊の方法、同年代の仲間が、思春期の悩みや不安を受け止め、解決への道を開くお手伝いをします。お気軽にご利用ください。

ここは、自分さがしの場所です

高村寿子さん
(とちぎ思春期研究会会長、自治医科大学看護学部教授)

思春期の悩みに対して、大人は建て前や善悪だけで判断し、一方的に指導しようとしてしまいます。大人の価値観を押しつけても、子どもたちは反発するだけで行動を変えられることはできません。だから、信頼する仲間による相談(ピアカウンセリング)方法が効果的なのです。ピアカウンセラーは相談者に結論を示すようなアドバイスをしたり解決策を示したりはしません。同じ目線で一緒に考え共感し、自分で選択すること、解決策を見つけて支えます。自分の性について考えることは自分の生き方を考えることです。クローバーを、自分さがしのきっかけにしてほしいと思います。



あなたの再就職を支援します

栃木県再就職支援センターがオープン

全国の失業率は5%を超え、9月の栃木県の有効求人倍率は0.69倍と、深刻な状況が続いています。県では、特に厳しい状況にある中高年離職者の求職活動を積極的に支援するため、10月1日「栃木県再就職支援センター」を開設しました。再就職に向けての相談や情報提供、不安や悩みなどのカウンセリングを行い、皆さんの再就職をサポートします。

自分を見つめ直すことが、再就職への近道です

(左から) 相談員の山内さん、脇坂さん、キャリアカウンセラーの島田さん

相談や適職診断などは遠回りだと感じる方も多いでしょう。しかし、自分に向いている仕事や仕事の探し方がわからない、そのために仕事がなかなか決まらないというケースが多いのです。何ができるのか、何をしたいのか、もう一度自分を見つめ直すことが、意外と再就職への近道になると思います。

実は、私たち3人も再就職の経験者なんです。だからこそ、皆さんの立場にたった相談を心がけています。ひとりで悩まず、あきらめず、まずは相談にいらしてください。

「対一できめ細かな相談に応じます」

センターでは、職業相談員とキャリアカウンセラー(※)が一對一で皆さんからの相談に応じます。相談にかける時間は三十分から一時間。一人ひとりの状況に合わせた内容で、じっくりとご相談をお受けします。

※興味・価値観・能力などを分析し、最適な就職に導く専門家

「適職を知りたい」その場で診断します

パソコンを使い、簡単な質問に答えるだけで、興味と能力の面から自分に適した職種・業種を見つけ出すことができます。診断にかかる時間は三十分ほど。すぐに結果をお知らせします。

書類作成、面接のコツもアドバイスします

履歴書や職務経歴書の書き方、面接の受け方もひとつの技術。自分を売り込むことも大切です。自己PRの手法をアドバイスします。

再就職のポイントが詰まった冊子を差し上げています



外形標準課税って、ナニ？

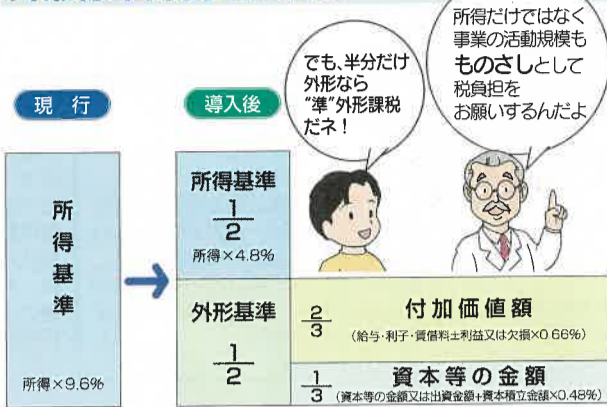
「外形標準課税」(総務省の考え方)についてご紹介します

外形標準課税は、法人事業税の課税システムを見直すものです。

- 法人事業税は、県における重要な役割を担う税の一つで、本来、法人が事業活動を営む上で受ける各種の行政サービスに応じて負担いただく税です。
- 外形標準課税は、所得を基準とした課税システムを、事業の活動規模(外形)に応じ薄く広く公平に税負担をお願いする仕組みに変えるもので、新税でも増税でもありません。



外形標準課税の仕組み

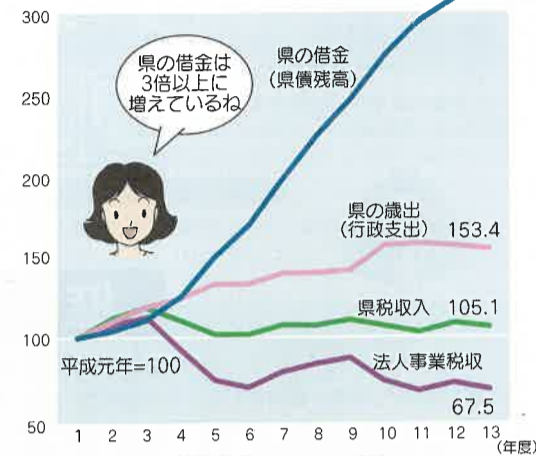


導入の時期

(平成15年度に改正された場合)

- 最も早い場合で、平成15年度は周知期間、大企業は、平成16年(4月以降に開始する事業年度)から、中小法人はその2年後の平成18年(同上)から。
- 景気等に配慮し、実施当初の3年間は、外形基準の導入割合を4分の1とし、段階的に導入します。
- 本格導入は、平成21年(同上)からになります。

県の財政の推移



※法人事業税は、県の財政(地方分権)を支えている基幹税です！

所得を基準とする今の制度では

- 事業活動を行っているにもかかわらず、4分の3の法人は、法人事業税を負担していません。

赤字法人と黒字法人の割合(平成13年度)



※県内に主たる事務所のある法人

外形標準課税を導入すると

- 行政サービスに応じた薄く広く公平な税負担
- 努力した企業が報われる税制
- 地方分権を支える安定した税制 …になります！

中小法人への配慮

- 資本金1千万円未満の法人は、外形基準に代えて定額(年)48,000円の簡易外形税額を選択できます。
- 導入の時期は、大企業より2年後です。

赤字企業への配慮

- 最大で6年間徴収の猶予が受けられます。
- 所得基準の部分は、今までどおり0になります。
- 外形基準も、欠損分が外形基準から控除されます。



◇問合せ 県税務課 ☎028-623-2104



「とちぎわんぱく公園」のマスコットキャラクター「ピッピー」はみんなの人気者

十月五日から十月二十七日まで、井頭公園(真岡市)と、とちぎわんぱく公園(壬生町)で「とちぎグリーンフェスタ」が開催されました。百種類以上のバラの展示や県民参加のコンテナガーデンなどが行われ、期間中は多くの来園者で賑わいました。

Topics 2 グリーンフェスタ開催



展示品を熱心に見る知事とウォークリユーズ県のクロード・オー議長(右から2番目)

県立博物館の開館二十周年を記念し、現在、特別企画展「プロヴァンス発見」を開催しています。十月十九日には、栃木県の友好県、フランス・ウォークリユーズ県のクロード・オー議長も出席し、盛大に開会式が行われました。期間は、十二月一日まで。ぜひこの機会にプロヴァンスの魅力に触れてみてください。

Topics 1 県立博物館が開館二十周年



会場のマロニエプラザは7万3千人の来場者で賑わいました

ふるさと栃木の魅力を知っていたらこうと、十月二十五日から二十七日まで「ふるさと栃木フェア2002」が宇都宮市内で開催されました。県内四十九市町村の特産品、農林水産物の展示・販売のほか、農村レストラン、親子で楽しめる体験教室、食と農を考えるシンポジウムなど、様々な催しが行われました。

Topics 3 とちぎの特産品を一堂に

今年、「分度推譲施策」とも言うべき新たな施策の



分度推譲の施策づくり

分度推譲立県

立案に取り組んでいる。その理想とするイメージは、自立と自助、そして互助という「分度推譲」の理念を具体化するものであり、さらには、知恵と工夫の発揮による新規性や独創性の高い、全国にも誇れる施策である。この取組の一つとして、過日、県庁職員を対象に、個人の自由な立場からの発案による施策の募集を実施した。現在は、来年度以降の実施に向けてさらに作業を進めているところであるが、職員に

とっては、自らの知恵を施策に活かす、ある意味では自己実現の好機であったと思っ

本格的な地方分権の時代を迎え、各自自治体は今、それぞれ独自の政策を競い合っており、政策形成の能力が、豊かな県民生活の実現に少なからず影響を与えるものと考えている。地域間競争の時代とも言われるなか、一歩抜きん出るための重要な要素であろう。今後とも、「分度推譲」の理念に基づき、政策に一層の磨きをかけ、県民の皆さんに本県に任んで良かったと実感していただけるよう、努力していきたい。

(栃木県知事 福田昭夫)

※分度推譲立県の考え方の詳しい説明は、県のホームページでご覧になれます

Topics 4 とちぎ特使十六名が知事と懇談

十月二十二日、「とちぎ特使」との懇談会が東京都内で行われました。特使は各界で活躍されている本県ゆかりの方々です。県政経営やイメージアップへの助言をいただき、ほか、県の魅力を県内外にアピールしていただいています。今回新たに三名の方に委嘱し、二十名となりました。出席された十六名の特使の皆さんからは、「認証制度などを活用することで、栃木県の農産物の信用を高めてほしい」、「文化面でのさらなるレベルアップを期待したい」といった意見や、「東京に近い、素朴な自然に恵まれている」ということが魅力。それが栃木の大きな力になるのでは」、「環境の問題に力を入れてほしい。農産物の信頼にもつながると思う」といった助言などをいただきました。

新たな「とちぎ特使」のメンバー



見目 陽一さん
版画家(茂木町出身)



大貫 裕子さん
ソプラノ歌手(鹿沼市出身)



安藤 勇寿さん
児童画家(田沼町出身)



知事は「新たに3名の方が加わり、情報発信の幅がさらに広がることを期待しています」とあいさつ



ムラサキシキブ(クマツツバ科)

平安時代の女流作家の名がついた樹木。名前は「紫色を敷き詰めた」からきていますが、紫系部の名を借りたとの説も。実が美しいため庭園樹木や花木として人気があり、品種改良も行われています。

ウォッチングポイント

里山から山地にかけての雑木林で見られます。花は薄紫色で6月に咲きます。実は11月いっぱいが見頃。



親子で楽しむ炭焼き陶芸

- 木炭と七輪を使って、茶碗や置物などを作ります
- 12月1日(日)
- 対象 小・中学生とその保護者
- 定員 10家族
- 参加費 1人800円
- 応募締切 11月22日(金)
- 問合せ 芳賀青年の家 ☎0285-72-2273

冬の海を体験しよう

- 冬ならではの海や日の出の美しさを体感！干物づくりや貝殻細工なども
- ①12月7日(土)～8日(日)
- ②12月14日(土)～15日(日)
- ③平成15年1月11日(土)～12日(日) ※いずれも1泊2日
- 定員 先着10家族(50名)程度
- 参加費 幼児2,000円～大人6,000円
- 応募締切 ①11月22日(金) ②11月29日(金) ③12月20日(金)
- 問合せ とちぎ海浜自然の家 ☎0291-37-4004(茨城県旭村)

ちよびりはやいクリスマス

- 餅つき、羽子板作り、ローストチキン作りを行います
- 12月14日(土)～15日(日)1泊2日
- 対象 小・中学生とその保護者
- 参加費 小学生以下3,000円～大人3,600円
- 定員 先着15家族
- 応募締切 11月23日(土)
- 問合せ 今市少年自然の家 ☎0288-21-7224

さがそう夢・つくろうお正月

- ミニ門松作り、星の観察、そば打ち体験などを行います
- 12月7日(土)～8日(日)1泊2日
- 対象 小・中学生とその保護者
- 参加費 小学生3,500円～大人4,200円
- 定員 先着15家族
- 応募締切 11月22日(金)
- 問合せ 太平少年自然の家 ☎0282-24-8551

正月飾りと手打ちの新そばを作ろう

- しめ飾り作り、そば打ち体験を行います
- 12月21日(土)
- 対象 親子、一般
- 参加費 1家族2,000円及び保険料
- 定員 先着23組(1組2名以上)
- 応募締切 12月7日(土)
- 問合せ 南那須少年自然の家 ☎0287-88-9341

文化情報 子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555

- 星をみる会●11月16日(土)・12月7日(土)午後7時～●大型望遠鏡で宇宙の神秘に触れてみませんか
- 科学館プレイトイム●①午前10時～②午後1時～●元気に外遊びをしよう●11月「デカデカスゴロク」●12月「カガクカンデカカルタ」
- おりがみであそぼう●11月17日(日)午後1時30分～●もみの木・サンタクロースなどを折ります
- 天文台公開●11月23日(土)午後1時～●太陽や星間見える星の観察
- バラエティサイエンス●11月23日(土)・24日(日)①午前10時30分②午後1時30分③午後3時30分●簡単な工作をやってみよう
- プラネタリウム一般向け新番組「膨張宇宙の発見」●12月7日(土)から

文化情報 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

- 企画展「近代歴史画と羽石光志」●[前期]12月1日(日)まで[後期]12月3日(火)～平成15年1月13日(月)
- 近代歴史画と茂木町出身の羽石光志を紹介。約180点を展示します
- 関連行事「教師のための美術館ツアー」●11月17日(日)午後2時～
- 記念講演「絵画に見る装い」●11月23日(土)午後2時～●講師 丸山伸彦さん(金沢美術工芸大学助教授)
- 呈茶会●12月14日(土)午前10時～午後3時●席主 庄司淡風さん(栃木県煎茶道協会会長)



新井勝利「玄奘三蔵」1953年 横浜美術館蔵

文化情報 県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312

- 開館20周年記念特別企画展「プロヴァンス発見 古代ローマからファールまで-自然・歴史そして美-」
- 12月1日(日)まで●栃木県の友好県であるフランス・ヴォークリューズ県の自然・歴史・文化を紹介し、アヴィニョンの名宝 日本初公開です
- 体験学習「子供折り紙教室」●11月24日(日)午前11時～正午●定員 先着30名●申込不要
- アニメ映画会●11月23日(土)・12月7日(土)午後2時～3時●申込不要



アポロンの頭部像 ヴェン・ラ・ロメーヌ考古博物館蔵

文化情報 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「フィガロの結婚」●11月22日(金)午後6時30分開演 ●全4幕・原語上演・日本語字幕付 ●好評発売中
- ラテン ダンスカーニバル●11月24日(日)午後4時開演 ●タンゴ、サンバ、サルサ、フラメンコ。驚異の4大ラテンダンスが一堂に!
- 好評発売中



ラテンダンスカーニバル

栃木県のお知らせ

催し

- 県農業大学校「農大祭」●11月23日(土)・24日(日)午前10時～午後3時(24日は午後2時まで)●研究発表展示、生産物販売、模擬店ほか●同校 ☎028-667-0711
- 薬と健康の週間～展示会・相談会●11月23日(土)は真岡青年婦人会館、11月24日(日)は真岡商工会議所●パネル展示、服用中の薬の相談、家庭の救急箱点検●県業務課 ☎028-623-3120

- 人権同和問題講演会●11月28日(木)午後1時～4時●県総合文化センター●講演「地球市民として生きる」マリ・クリスティエヌさん(異文化コミュニケーション)、オカリナコンサート●託児希望の方は11月20日(水)までに電話申込みを●県人権同和对策課 ☎028-623-3027

- 骨髄バンク支援栃木県民の集い●11月24日(日)午前10時～午後4時30分●とちぎ健康の森(宇都宮市)●映画・ビデオ上映、講演ほか●骨髄バンク集団登録●12月14日(土)午前10時～午後3時●宇都宮市保健センター●事前申込み●県業務課 ☎028-623-3119

- きのこ・わさび展示品評会●展示 11月28日(木)午後1時～5時、29日(金)午前9時～午後0時30分●即売 11月29日(金)午後0時30分～●栃木県農協会館(宇都宮市)●県林業振興課 ☎028-623-3271



- 男女共同参画地域連携フォーラム(塩谷地区)●11月30日(土)午後1時～4時●矢板市文化会館●講演「21世紀の女性たち、男性たちへ」吉永みち子さん(作家)●託児希望の方は11月20日(水)までに電話申込みを●県女性青少年課 ☎028-623-3074

- 子どもフェスタ2002●12月1日(日)午前10時～午後4時●子ども総合科学館●みんなでトーク「子育てを語ろう」渡辺英紀さん(NHKアナウンサー)、湯浅とんぼさんのあそびうたコンサート、おもちゃライブラリーなど●託児希望の方は11月20日(水)までに電話申込みを●少子化問題を考えるイベント実行委員会(とちぎ青少年子ども財団内) ☎028-621-1611

- とちぎ健康づくりセンター企画展「体脂肪の気になる方へ」●12月25日(水)まで●休館日 月曜日、第4木曜日、祝日の翌日●同センター(とちぎ健康の森内) ☎028-623-5858

試験・募集

- 理容師・美容師試験●理容師実技試験●平成15年1月27日(月)から●作新理容美容専門学校●美容師実技試験●平成15年2月3日(月)から●栃木県美容専門学校●筆記試験●平成15年3月2日(日)●埼玉県、東京都ほか●受験料 実技13,000円、筆記11,000円●願書受付 12月16日(月)～20日(金)●(財)理容師美容師試験研修センター栃木県支部 ☎028-625-2660

- 愛ロードとちぎ～道路の“里親”になってください～●ごみ回収等、環境美化活動をしていただく団体(10名以上)を募集します●対象道路 県が管理する国道、県道(1団体100m以上)●活動期間 1年間(年6回以上実施)●各土木事務所、市町村担当課で随時受付●県道路維持課 ☎028-623-2425

案内

- 福島県・茨城県・栃木県消防防災航空隊 合同訓練のお知らせ●12月10日(火)午前10時～11時40分●訓練場 宇都宮市福岡町地内赤川ダム●ヘリコプター駐機場 ろまんちっく村●当日は騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします●県消防防災航空隊 ☎028-677-1119

- Sマークをご存じですか?●次の3点について定められた基準に従い営業している店舗(理容業・美容業・クリーニング業)には、Sマークが表示されています①サービスの提供内容②店舗の衛生管理③事故による損害賠償●(財)栃木県生活衛生営業指導センター ☎028-625-2660



- ながわ水遊園からのお知らせ●創作工房作品発表会●12月1日(日)まで●木工・竹細工、まゆクラフト、石絵、フラワーアレンジなどの展示と実演(実演は土・日曜日 午前11時30分～、午後1時～)●写真コンテスト作品募集●募集内容 ながわ水遊園内の風景または那珂川水系の風景●申込締切 平成15年1月19日(日)●同園 ☎0287-98-3055

- AIDS(エイズ)電話相談のお知らせ●12月1日の世界エイズデーにちなみ、36時間連続の電話相談を実施します。不安や悩みごとなど、お

- 気軽に相談ください●相談電話 ☎028-600-3575●開設日時 11月30日(土)午前10時～12月1日(日)午後10時●HIVと人権・情報センター ☎03-5259-0622

- 11月は乳幼児突然死候群対策強化月間です●乳幼児突然死候群(SIDS)から赤ちゃんを守るために次の点に心がけましょう●あおむけ寝で育てよう●タバコをやめよう●できるだけ母乳で育てよう●県児童家庭課 ☎028-623-3064

- 農家の皆さんへ●土壌を診断し、良質な堆きゅう肥や土壌改良資材の投入など健全な土づくりを推進しましょう●12月14日まで土づくり推進強化期間です●県経営技術課 ☎028-623-2286

各種調査にご協力を

- 県自然環境調査●県内の絶滅のおそれのある野生生物をまとめた「県版レッドデータブック」を作成するため、調査員(腕章着用)が現地調査を実施しています●調査内容 野生生物の生育の状況、個体数など●調査期間 平成14・15年度●県自然環境課 ☎028-623-3261

- 全国物価統計調査●商品の販売価格、サービス料金などを調査します●調査対象 県内10市町の小売店舗・飲食店・サービス事業所等●調査期日 11月21日(木)●県統計課 ☎028-623-2245

- 第1回21世紀成年者縦断調査●結婚、出産、就業等の実態および意識の変化を継続的に調査します●調査対象 無作為抽出した20歳から34歳の男女●調査期日 11月20日(水)●県健康増進課 ☎028-623-3095

- 土砂災害の危険区域を明らかにします～危険箇所の調査にご協力を～●土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律が昨年4月に施行されました。この法律は、土砂災害(かけ崩れ、地滑り、土石流)による危険な区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や宅地の立地を抑えるなどの対策をとることを目的としています●県では、今年度から県内の危険箇所(約6,000カ所)について調査を行います。対象地域にお住まいの方には通知でご連絡します●県砂防課 ☎028-623-2454



- とちぎ教育新事情●11月16日 訪ねてみよう、栃木の文化財～益子町編～●23日 情報教育は今●30日 産業教育フェア●12月7日 教育Now!●14日 心に響け!～中学校文化連盟～

- とちぎかわら版●月～金曜日 8:10～12:05～21:55～●県の行事・募集案内など、県からのお知らせを紹介する5分間の番組です

information とちぎテレビ 県の広報番組

- とちぎ情報局●11月17日 熟練の技!究極の職人芸!～全国装蹄競技大会～●24日 白い花咲く蕎麦の郷●12月1日 出動!新米救急救命士●8日 葛一筋、葛一会～仁井田一郎物語～●15日 待ってました!千両役者 足利南高校の歌舞伎講座

- クローズアップとちぎ●11月16日 環境保全型農業●23日 下水道資源化工場稼働●30日 交通事故防止対策●12月7日 農業制度資金の概要●14日 冬の奥日光の楽しみ方

- 県政アワー●11月17日 ふるさと栃木フェア2002●24日 福祉人材研修センターとちぎっ子ギャラリーほか●12月1日 動物愛護指導センター 盛況!カルフルとちぎ